

## 令和5年度日本遺産審査・評価委員会 議事要旨

### ○第1回委員会

1. 日 時 令和5年6月15日(木) 9:30~12:30
2. 場 所 旧文部省庁舎2階 文化庁第二会議室及びオンライン
3. 議事要旨

議事に先立ち、委員長及び副委員長の選任が行われた。

#### (1) 日本遺産審査について

審査の流れ、委員会の進め方について確認が行われた。

#### (2) 平成29年度認定地域の総括評価・継続審査について

平成29年度認定地域について、【忍びの里 伊賀・甲賀】、【森林鉄道から日本一のゆずロードへ】の2地域を重点支援地域、【江差の五月は江戸にもない】、【和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田】の2地域を再審査とし、その他の13地域を認定地域とすることとされた。

#### (3) 令和5年度日本遺産候補地域の認定について

令和5年度日本遺産候補地域について、「認定なし」とされた。

#### (4) 日本遺産の変更について

日本遺産の変更申請のあった案件について、【「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま】のストーリーの変更申請は認定されず、その他の事案については、認定することとされた。

#### (5) 条件付き認定地域及び候補地域における評価の進め方について

資料8「条件付き認定地域及び候補地域における評価の進め方について(論点メモ)」について説明が行われ、意見交換が行われた。委員による意見及び事務局からの回答の概要は、以下のとおり。

- 委員より、実際に現地の視察をした方からのコメントが大切であるとの意見。今日ではオンライン会議という手段もあるので、審査に当たって、短時間のプレゼンテーションをしていただくような新しい方法を考えるのはどうかという意見。
- 委員より、条件付き認定地域について、条件付きが解除されるには、どの程度 of 取組が求められるのか、どこを目指せばいいのか、事務局として考え方が明確になっていれば知りたいとの質問。

← 事務局より、条件付き認定地域については、再審査を経て、計画を見直して、認定継続しているため、書き直した地域活性化計画を達成できているかどうかを見ていると回答。

○ 委員より、審査に当たっては、目標・取組・計画を体系的に評価すること、すなわち、前の期で達成できていなかった部分を、次期の計画で改善してもらった上で、それを踏まえてトータルで評価することが重要であるが、そのための評価項目がこれ（資料8）なのか、もしくは違った評価があるのかという質問。

← 事務局より、資料8・参考3「評価にあたっての『参考資料』」において、修正後の地域活性化計画における記載や、事業費・実績はどうだったかという点、認定を継続するのであれば、次の計画期間で何をするのか、整理する案をお示ししていると回答。

(6) その他について

今後のスケジュールについて、説明が行われた。